

現代韓国朝鮮研究

The Journal of Contemporary Korean Studies

2014 第14号 NOVEMBER

特集

朝鮮半島研究をどうするか

目次

特集◆朝鮮半島研究をどうするか

特集 朝鮮半島研究をどうするか	木村 幹	1
経済学に依拠した朝鮮半島地域研究の展望 韓国を中心に	高安雄一	4
社会学における韓国研究の意義と可能性	春木育美・金 成垣	17
日本における韓国政治外交研究の「現住所」 研究動向のサーベイと大学院教育のあり方に関する試論	浅羽祐樹	31
北朝鮮経済の現状分析・試論 「新たな並進路線」と裁量権の様態を中心に	飯村友紀	44

書評

安周永著『日韓企業主義的雇用政策の分岐 権力資源動員論からみた労働組合の戦略』	高安雄一	64
鐸木昌之著『北朝鮮 首領制の形成と変容 金日成、金正日から金正恩へ』	堀田幸裕	67
高安雄一著『韓国における市場開放と農業構造改革 農地の経営規模拡大について』	深川由起子	71
中居良文編著『中国の対韓半島政策』	三村光弘	74
原朗・宣在源編著『韓国経済発展への経路 解放・戦争・復興』	金 元重	79
春木育美・薛東勲編『韓国の少子高齢化と格差社会 日韓比較の視座から』	金 成垣	82
道下徳成著『北朝鮮 瀬戸際外交の歴史 1966~2012年』	小此木政夫	87
宮本悟著『北朝鮮ではなぜ軍事クーデターが起きないのか?』	道下徳成	90

学会関連

会則	93
現代韓国朝鮮学会賞に関する規定	95
学会記事・投稿規定・執筆要項	96

現代韓国朝鮮学会